

B日程	英語	国際地域学部
-----	----	--------

1

<出題意図>

問題についての自らの考えが読み手に明確に伝わるよう、適切な語句や表現を用いて英語で文章を構成する能力が試されている。

2

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
D	C	D	A	C	C

3

<解答例>

人はどのように学ぶのか。この問いに対し様々な理論が提案されてきた。その一つが行動主義である。この理論は学習を身の周りの出来事への反応とみなす。つまり成功が肯定的な行動を強め、逆に失敗が否定的な行動を弱める。例えば、学校で生徒が先生に行動をほめられればそれをくり返すし、逆に先生にしかられれば生徒はその行動をしなくなる。もう一つの理論が認知的学習理論である。ピアジェによれば子供は4つの発達段階を経る。つまり2歳までは五感で学び、2歳から7歳では想像力の使い方を学び、7歳から11歳ではより論理的な考え方を学び、11歳以降は抽象的なアイデアを考えて理論化する力を身につける。またピアジェは心に何が起きるかに関心をもった。子供は積極的に学ぼうとして身の周りを観察し、新たな証拠から知識を加えていく。これは子供がどのように学びあうかを説明する。子供は他者の行動を観察して新しいスキルを身につける（例えば野球のボールの打ち方を見て学ぶなど）。二つの理論はともに心理学と教育に大きな影響を与えたが、認知心理学者は行動主義が思考や動機という重要な側面を見落とし、グループでの学びあいを見落しているとして批判している。

(500字)